

新中央保育園 保育士の自己評価

《評価の目安》 A・・・十分分かる／十分出来ている  
 B・・・概ね分かる／概ね出来ている  
 C・・・あまり分からない／やや不十分  
 D・・・ほとんど分からない／改善を要する (実施した保育士14名)

評価項目及び評価内容	評価				具体的な取り組みや 気付いたこと(抜粋)
	A	B	C	D	

1. 保育理念

※小数点以下第2位四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

・保育方針、保育姿勢をもとに日々保育を行っていますか。 ・保育目標にそった計画を立案していますか。またはねらいにそって保育をしていますか。他7項目	26.2%	57.9%	12.7%	3.2%	・まだ言葉で伝えられない子は、特に気をつけて見ている。 ・抱っこを求めて来たり、泣いている時など子どもの気持ちを受け止めるようにしている。
--	-------	-------	-------	------	--

2. 子どもの発達援助

<b>ア 養護</b> ・あなたは子どもが安心して自分をゆだねられる存在となっていますか。 ・保育の主役は子どもであることを常に心に留めていますか。他7項目	35.7%	56.3%	7.9%	0.0%	・不安そうな時は抱っこ等して安心できるようにしている。 ・すぐに対応できていないこともあり、余裕が持てるようにしたい。
<b>イ 健康</b> ・子どもの生活を24時間の連続したサイクルでとらえ、一日の生活がリズム良く、また無理なく過ごせるように配慮していますか。 ・子どもがのびのびと体を動かせるよう、時間、場所、遊びを毎日確保していますか。他7項目	52.4%	43.7%	4.0%	0.0%	・連絡帳を確認したり、登園時に家での変わった様子を聞いて、睡眠、食事など園でも配慮している。 ・天候や体調を見て出来る限り外遊びを取り入れている。
<b>ウ 食事</b> ・食事の前の手洗いをするなど、清潔習慣が身につくよう援助していますか。また、自分も必ずしていますか。 ・子どもが残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていませんか。またはイライラしたりせかしたりしていませんか。他5項目	41.8%	34.7%	18.4%	5.1%	・つまらなそうにしていたり、好きなものしか食べていない姿を見るとイライラしてしまう。 ・一人ひとりの好みや食事量を把握し無理のないように対応している。
<b>エ 人間関係</b> ・保育士の言動の一つ一つを、子どもはモデルとして学んでいることを知っていますか。 ・子どもをひとつの人格を持った存在として謙虚に接していますか。他5項目	31.6%	59.2%	9.2%	0.0%	・言葉を真似る子がいるため、気をつけている。声のトーンなども気にかけるようになった。 ・大切なお子さんをお預かりしているという意識を忘れないようにしている。
<b>オ 環境</b> ・子どもが自然現象の不思議さに気づけるように一緒に調べたり考えたりしていますか。 ・自分の物や友だちの物、共同の物の区別に気づき物を大切にできるようにしていますか。他3項目	34.3%	42.9%	18.6%	4.3%	・興味のある子どもには図鑑などで話をするが一部である。 ・お片付けの時や生活の中で気付くことがあった時は、物を大切にすることをみんなで話すようにしている。
<b>カ 言葉</b> ・子どもと心のこもった挨拶を交わしていますか。 ・「ありがとう」「ごめんなさい」などの生活に必要な言葉が自然に使えるように保育していますか。他7項目	36.5%	52.4%	11.1%	0.0%	・朝、名前を呼んでから挨拶するようにしている。 ・保育者自身も「ありがとう」「ごめんなさい」という気持ちをしっかり伝えられるようにしている。

評価項目及び評価内容	評価				具体的な取り組みや 気付いたこと(抜粋)
	A	B	C	D	
キ 表現 ・水、砂、土、粘土など自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れていますか。 ・音楽に合わせて歌ったり踊ったりして楽しめるよう援助していますか。他4項目	32.1%	38.1%	22.6%	7.1%	・泥遊びを取り入れたかったが、出来なかったことが反省。 ・水遊びや砂遊びを取り入れている。
ク 乳児保育 ・授乳は抱いて目を合わせたり微笑みかけたりしながら、ゆっくりと飲ませていますか。 ・離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの子どもの状況に配慮して行っていますか。他8項目	54.3%	40.7%	3.6%	1.4%	・家庭、保育者、栄養士で連携を取り進めている。
ケ 長時間保育 ・家庭的な雰囲気を感じられるように配慮していますか。 ・好きなことをしてくつろげる空間や遊具を用意していますか。他3項目	20.0%	65.7%	12.9%	1.4%	・安心できるような言葉掛けを行っている。 ・不安な気持ちにならないよう抱っこしたり、好きな玩具を用意する。

### 3. 保護者に対する支援

ア 子どもの成長の喜びを共有 ・子育てのパートナーとして「保護者の子育てを支援する」という役割を常に意識していますか。 ・保護者の子育てに対する不安や悩みを受け止めて適切に助言、援助していますか。他1項目	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%	・受け止め自分なりの言葉で園での様子を伝えたり、月齢に応じた話をしている。 ・普段から子どもの様子を伝えたり、さりげない会話をするように意識している。
イ 保育内容の説明・応答責任、個別支援 ・保護者の考えや提案を、積極的に聞いていますか。 ・保護者からの相談内容などを、自分一人の問題にしないで園長や主任に相談していますか。他6項目	35.7%	32.7%	8.0%	3.6%	・自分のできる範囲で心掛けている。 ・相談し必要に応じて主任に対応してもらっている。
ウ 関係機関との連携・情報提供 ・他機関と交流保育をしたり情報交換をする機会を利用していますか。 ・虐待を疑われる子どもの情報を得た時、関係機関に照会、通告を行う義務があることを知っていますか。他2項目	30.4%	39.3%	17.9%	12.5%	

### 4. 保育を支える組織的基盤

ア 健康及び安全の実施体制 ・子どもの日々の健康状態を把握し保育していますか。 ・子どもの体調不良やケガなどの情報を、職員間で共有していますか。他8項目	36.0%	51.1%	11.5%	1.4%	・常にアンテナを張っていないと知らないことがある。 ・乳児組と幼児組との連携がうまく取れていないと感じる。
イ 保育の計画と保育内容の自己評価 ・子どもを主体とした視点で保育をしていますか。 ・全体的な計画や保育計画のねらい内容を理解して保育をしていますか。他8項目	26.4%	55.0%	13.6%	5.0%	・保育士主体になりがち。 ・保育者が主とならないよう見守って関わるようにしている。
ウ 職員の資質向上 ・保育に関する専門書を読み、保育に関わる知識や技術の向上に努めていますか。 ・保育関係の情報に日頃から収集するように心がけていますか。他4項目	22.6%	51.2%	26.2%	0.0%	・日々の保育や業務に追われ、なかなか余裕や新しいことを取り入れることができていない。 ・保育雑誌を見たりして日頃の保育に取り入れられるものは取り入れている。